

エラー操作用 FB ライブラリ リファレンスマニュアル

《目次》

リファレンスマニュアル改訂履歴	2
1. M+CPU-Error_ResetAnnuciator(アナンシェータリセット)	3
付録 1. FBライブラリ使用例	6

リファレンスマニュアル改訂履歴

リファレンスマニュアル番号	改訂日	改訂内容
FBM-M026-A	2010/05/17	新規作成
FBM-M026-B	2011/03/11	「FB のバージョンアップ履歴」を追加しました。

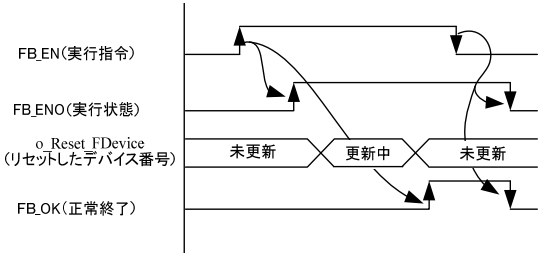
1.M+CPU-Error_ResetAnnuciator（アナンシェータリセット）

名称

M+CPU-Error_ResetAnnuciator

機能内容

項目	内容										
機能概要	アナンシェータリセット(若番から1点のみ)を行います。										
シンボル	<div><div>M+CPU-Error_ResetAnnuciator</div><div><div>実行指令</div><div>B : FB_EN</div></div><div><div>FB_ENO : B</div><div>FB_OK : B</div><div>o_Reset_FDevice : W</div></div><div><div>実行状態</div><div>正常終了</div><div>リセットしたデバイス番号</div></div></div>										
対象機器	<div>対象CPU</div> <table><tr><td>Q シリーズ</td><td>ハイパフォーマンスモデル</td></tr><tr><td></td><td>ユニバーサルモデル</td></tr><tr><td>L シリーズ</td><td>LCPU</td></tr></table> <div>※ QCPU(A モード)使用不可</div> <div>対象エンジニアリングツール</div> <table><tr><td>Q シリーズ</td><td>GX Works 2 Version1.09K以降</td></tr><tr><td>L シリーズ</td><td>GX Works 2 Version1.20W以降</td></tr></table>	Q シリーズ	ハイパフォーマンスモデル		ユニバーサルモデル	L シリーズ	LCPU	Q シリーズ	GX Works 2 Version1.09K以降	L シリーズ	GX Works 2 Version1.20W以降
Q シリーズ	ハイパフォーマンスモデル										
	ユニバーサルモデル										
L シリーズ	LCPU										
Q シリーズ	GX Works 2 Version1.09K以降										
L シリーズ	GX Works 2 Version1.20W以降										
記述言語	ラダー										
ステップ数(最大値)	ハイパフォーマンスモデルの場合:172※ ※ステップ数は、ラベルプログラム上でのステップ数のため、参考値として記載しております。 詳細につきましては、GX Works2 Version1 オペレーティングマニュアル（シンプルプロジェクト編）を参照してください。										
機能説明	FB_EN(実行指令)の ON で、アナンシェータデバイス(F0～F2047)の中で最も若番のデバイスを1点のみリセットします。										
FB コンパイル方式	マクロ型										

項目	内容
制 約 事 項、注 意 事 項、等	① 本 FB 内部でアナンシェータデバイスを直接リセットします。 ② 本 FB でリセットする対象のアナンシェータの ON は SET 命令を使用してください。 ③ 本 FB は、エラー処理は含んでいません。エラー処理については、お客様のシステムや要求動作に合わせて、別途作成してください。 ④ 割込みプログラム内で本 FB を使用することは出来ません。 ⑤ 本 FB ではインデックスレジスタ Z9 を使用しています。割込みプログラムを使用する場合は、当インデックスレジスタを使用しないで下さい。
FB 動作	パルス型 (1 スキャン実行型)
使用例	リファレンスマニュアル巻末をご覧ください。
入出力信号の動き	・入出力信号の動き 
関連マニュアル	MELSEC-Q/L プログラミングマニュアル (共通命令編)

使用ラベル

■ 入カラベル

名称	ラベル名	データ型	有効範囲	説明
実行指令	FB_EN	B	ON、OFF	ON: FB を起動します。 OFF: FB を起動しません。

■ 出カラベル

名称	ラベル名	データ型	初期値	説明
実行状態	FB_ENO	B	OFF	ON: 実行指令 ON 中。 OFF: 実行指令 OFF。
正常終了	FB_OK	B	OFF	ON の場合、処理が完了したことを示します。
リセットしたデバイス番号	o_Reset_FDevice	W	HFFFF	リセットしたアナンシェータデバイス番号 (0~2047) 実行後、初期値 (HFFFF) の場合、ON しているアナンシェータが無かった事を示します。

処理説明

- ① アナライザデバイス(F)の F0～F2047 の中で ON している最も若いデバイスを検索します。
- ② ON 状態のデバイスを検出した場合、そのデバイスを「RST 命令」でリセットします。
同時にリセットしたデバイス番号にそのデバイス番号を格納します。

バージョンアップ履歴

バージョン	日付	内容
1.00A	2010/05/17	新規作成
1.01B	2011/03/11	FB 内のインデックスレジスタと同一番号のインデックスレジスタを使用した場合に、OPERATION ERROR(エラーコード:4101)となる場合がある問題を解決しました。

お願い

本章はファンクションブロックの機能を説明した資料です。
ユニットやシーケンサ CPU の使用上の制限事項、組み合わせによる制限事項などについては記載されていません。
ご使用にあたりましては、必ず対象製品のユーザーズマニュアルをお読みいただきますようお願い申し上げます。

付録 1. FBライブラリ使用例

エラー操作用 FB 使用例

(1)システム構成

電源 ユニット	CPU ユニット	QX40 (X10～ X1F)	QY40 (Y20～ Y2F)
--------------------	---------------------	------------------------------	------------------------------

(2)デバイス使用一覧

データレジスタ

デバイス	FB機能名	用途(ON時の内容)
D0	アナンシェータリセット	リセットしたデバイス番号

リレー

デバイス	FB機能名	用途(ON時の内容)
M0	アナンシェータリセット	アナンシェータリセット要求
M1		アナンシェータリセットFB準備完了
M2		アナンシェータリセット完了

(3) プログラム

M+CPU-Error_ResetAnnuciator(アナンシエータリセット)

M0 を ON にすると、アナンシエータリセットを行います。

